

# 高御位山の花図鑑(2017.5.7)改



【ツクバネウツギ】  
【コックバネウツギ】  
アベリアと同じ形  
だが、黄色っぽい  
スイカズラ科  
ツクバネウツギ属



【イシモチソウ】  
低地に咲いている  
食虫植物  
モウセンゴケ科  
モウセンゴケ属



【オオジシバリ】  
低地に咲いている  
岩の上にも生える  
ことができるニガナ  
という意味である  
キク科  
タカサゴソウ属  
キク科ニガナ属



【アベリア】  
【ツクバネウツギ(アベリア)】  
山のいたる所で  
見れる  
よく街路樹として  
使われている  
スイカズラ科  
ツクバネウツギ属



【ニガナ】  
低地に咲いている  
黄色の5弁花  
キク科  
ニガナ属



【ハルジオン】  
低地に咲いている  
北アメリカ原産  
の帰化植物  
根本に葉がある  
花の似ている  
ヒメジョオンは  
根本がすっきりしている  
キク科  
ムカシヨモギ属



【ムラサキサギゴケ】  
低地に咲いている  
花が紫色で、形が  
サギ(鷺)に似ている  
ハエドクソウ科  
サギゴケ属



【ニセアカシア】  
山のいたる所に  
咲いている  
アカシアはちみつは  
ニセアカシアの蜜  
「アカシアの雨が止むとき」  
のアカシアはニセアカシア  
マメ科  
ハリエンジュ属



【コナスビ】  
低地に咲いている  
果実がナスビ(茄子)  
に似ている  
サクラソウ科  
オカトラノオ属



【コデマリ】  
山のいたる所で見れる  
小さな手毬のように  
見える  
バラ科  
シモツク属



【タニウツギ】  
鹿島神社の上の森  
に咲いている  
スイカズラ科  
タニウツギ属



【ナラメリンゴフシ】  
リンゴのように見えるが  
虫の卵



【ヒメハギ】  
山のいたる所の道  
に咲いている  
常緑の多年草  
ヒメハギ科  
ヒメハギ属

## 高御位山の花図鑑(2018.5.6)追加



【コバノミツバツツジ】  
ツツジ類の中では一番早く咲く。  
葉は単葉で枝先に3輪生する。  
葉が開くより先に花が咲く。  
花は直径約3cm。紅紫色。

ツツジ科ツツジ属



【オオジシバリ】  
草丈15~20cm  
舌状花で直径2.5~3cm  
舌状花は20~30個

キク科ニガナ属



【ヤマツツジ】  
日本のツツジの代表。  
花は朱色。直径4cmほど。  
花びらの一片に濃い斑点がある。  
枝に褐色の毛がある。  
葉の両面とも毛が多い。  
葉先は鋭頭。

ツツジ科ツツジ属



【ニガナ】  
草丈20~50cm  
舌状花で直径約1.5cm  
舌状花は5個

キク科ニガナ属



【モチツツジ】  
新芽、萼などに腺毛が多く、  
トリモチのようにねばつく。  
花冠は直径5~6cmの漏斗形。  
枝先に淡紅色の花を2~3個つける。  
上部の裂片に濃紅色の斑点がある。  
おしべは5本。  
花期 4~6月

ツツジ科ツツジ属



【ハナニガナ】  
草丈40~70cm  
舌状花で直径約1.5cm  
舌状花はニガナより多い。  
花の数がニガナより多く目立つ。

キク科ニガナ属



【ミヤコツツジ】  
ヤマツツジとモチツツジの雑種  
(自然交配種)  
花の色、花の大きさはヤマツツジ  
とモチツツジの中間的

花期 5~6月  
ツツジ科ツツジ属



【ハルジオン】  
草丈0.3~1m  
茎内部は髓がなく中空。  
ヒメジオンより花期が早い。  
花弁は細い。1mm以下。  
頭花の直径2~2.5cm

キク科ムカシヨモギ属



【コガクウツギ】  
木の雰囲気ウツギ(ウツギ属)  
に似ていて、ガクが小さい  
枝先に散房花序をつける。  
両生花と装飾花がいっしょにつく。  
直径3~5cm。  
装飾花のガク片は白色で  
3~4個、大小がある。

花期 5~7月  
ユキノシタ科アジサイ属



【ヒメジョオン】  
草丈0.3~1.3m  
茎内部は白色の髓が詰っている。  
花弁は約1.5mm。  
頭花の直径約2cm。

キク科ムカシヨモギ属



【アメリカフウロ】  
草丈0.2~0.4m  
茎は根元からよく分枝する。  
葉柄は長い。  
直径約1cmの淡紅色の5弁花。

フクロソウ科フクロソウ属



【マツバウンラン】  
草丈0.2~0.6m  
先端に紫色の花をつけ、  
下の方に細長い葉をつける。  
花期は5-6月。

オオバコ科マツバウンラン属